

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2007年4月30日～5月11日)

発表日: 2007年4月27日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

<4月30日～5月11日の主なイベント、指標予定>

	指標名	当社予測	予測値	予測レンジ	前回結果	
4月30日 (月)						
5月1日 (火)	10:30 3月毎月勤労統計 名目賃金(前年比)	—	—	—	▲0.7%	
	14:00 4月新車販売台数 乗用車 (前年比)	—	—	—	▲2.7%	
	軽乗用車 (前年比)	—	—	—	▲18.4%	
	14:00 4月日銀展望レポート(全文)					
5月2日 (水)	8:50 4月マネタリーベース (前年比)	—	—	—	▲19.1%	
5月3日 (木)						
5月4日 (金)						
5月7日 (月)	14:00 金融政策決定会合議事要旨 (3月19・20日分)					
5月8日 (火)	14:00 3月家計消費状況調査	—	—	—		
5月9日 (水)	14:00 3月景気動向指数	DI 先行指数	40.0%	40.0%	40.0～50.0%	27.3%
		DI 一致指数	22.2%	22.2%	11.1～22.2%	30.0%
5月10日 (木)	8:50 4月マネーサプライ	M2+CD (前年比)	+1.1%	+1.1%	+1.1～+1.2%	+1.1%
		広義流動性(前年比)	+2.6%	+2.5%	+2.2～+2.7%	+2.6%
	8:50 4月貸出・資金吸収動向					
	国内銀行貸出残高(調整後前年比)	—	—	—	+2.1%	
16:00 4月景気ウォッチャー	現状判断 DI	—	—	—	50.8%	
	先行き判断 DI	—	—	—	51.3%	
	福井日銀総裁講演					
5月11日 (金)						

(注) 市場予測はBloombergの調査をベースに作成

【注目ポイント】

来週、再来週に公表される経済指標は比較的小粒。3月毎月勤労統計(5月1日公表)では、引き続き一人当たり賃金の低迷が示される見込み。1、2月に押し下げ要因になった特別給与のマイナスが剥落するとみられるため、2月と比較すればマイナス幅は縮まるだろうが、所定内給与の低迷が続くことから大きな改善は見込みがたい。なお、当面の注目点としては、ベースアップ等が反映される翌4月分の統計で所定内給与がどこまで持ち直せるかといった点が挙げられる。

5月9日公表の3月景気動向指数では、DI一致指数が3ヵ月連続で50%割れになる見込み。景気後退局面入りを主張する声も出てくるだろう。

4月景気ウォッチャー調査(5月10日公表)では、家計関連動向の動きに注目したい。1-3月期の個人消費は好調だったが、この反動が4月以降に現れないかどうかを確認したいところ。

なお、来週、再来週は日本では大きな経済指標は公表されないが、米国ではISM(1日公表)や雇用統計(4日公表)、FOMC(9日)等、重要指標やイベントが多いため、注意しておきたい。

(主任エコノミスト: 新家義貴)

【重要指標の当社予測とコメント】

3月景気動向指数(先行指数/一致指数) 当社予想: 40.0%/22.2% 中央値: 40.0%/22.2%

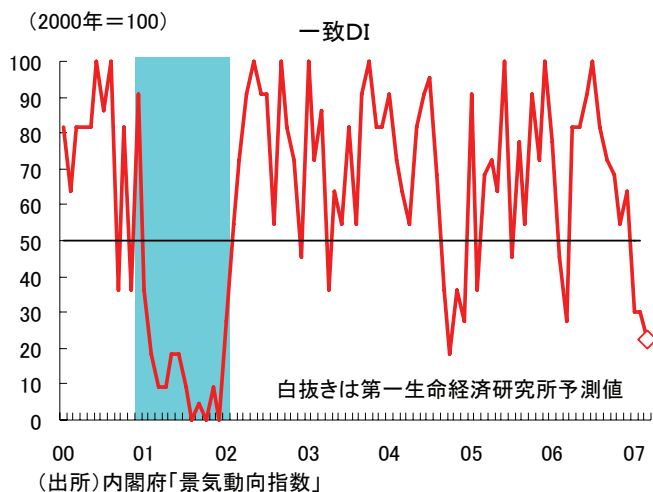
DI先行指数は10指標中4指標が3ヵ月前比改善、6指標が悪化しており、40.0%が予想される。また、

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

D I 一致指数は、9 指標中 7 指標が既に公表されており、すべて悪化している。残りの大口電力使用量 と所定外労働時間指数（製造業）については、微妙なところではあるが改善を予想する。この場合、D I 一致指数は 22.2%になる（レンジ：0.0～22.2%）。いずれにしても D I 一致指数の 50%割れは確定している。簡易的な判断基準として、D I 一致指数が 3 ヶ月連続で 50%を下回れば景気後退と言われることが多いため、景気後退局面入りを主張する声も増えてくるだろう。

（主任エコノミスト：新家義貴）

図表 1



以上

5月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
30 (米)3月個人所得・消費 (米)4月シカゴPMI (米)3月建設支出 (欧)4月消費者物価(速)	5/1 3月毎月勤労統計(10:30) 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00) 4月BOJ展望レポート全文(14:00) (米)3月中古住宅販売保留 (米)4月ISM製造業指数	2 4月マネタリーベース(8:50) (米)4月自動車販売台数総計 (米)3月製造業受注 (欧)4月製造業PMI	3 (米)4月ISM非製造業指数 (米)1-3月期非農業部門労働生産性	4 (米)4月雇用統計
7 金融政策決定会合議事要旨(3月19・20日分)(14:00)	8 3月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 (米)3月卸売在庫	9 3月景気動向指数(14:00) (米)FOMC	10 4月マネーサプライ(8:50) 4月貸出・資金吸収(8:50) 4月景気ウォッチャー(16:00) 福井日銀総裁講演 (米)3月貿易収支 (米)4月輸入物価 (米)4月財政収支 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策委員会	11 (米)4月生産者物価 (米)4月小売売上高 (米)3月企業在庫
14 3月国際収支(8:50) 4月企業物価(8:50)	15 3月機械受注(8:50) 5年利付国債 (米)4月消費者物価 (米)5月NY連銀製造業指数 (米)3月対米証券投資 (米)5月NAHB住宅指数 (欧)1-3月期実質GDP (独)1-3月期実質GDP (仏)1-3月期実質GDP (伊)1-3月期実質GDP ※(インドネシア)1-3月期実質GDP	16 4月投入・産出物価指数(8:50) 3月鉱工業指数・確(13:30) 3月商業販売統計・確(13:30) 4月消費動向調査(14:00) 金融政策決定会合(～17日) (米)4月住宅着工件数 (米)4月建設許可件数 (米)4月鉱工業生産	17 5月ロイター短観(8:30) 1-3月期GDP速報(8:50) 5月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) ※5月月例経済報告 (米)4月景気先行指数	18 3月第3次産業活動指数(8:50) 3月毎月勤労統計・確(10:30) 3月建設総合統計(14:00) 3月景気動向指数改訂(14:00) ※4月全国百貨店売上高 (米)5月ミシガン大センチ(速) (香港)1-3月期実質GDP
21 4月コンビニエンスストア統計(16:00) ※06年3月市街地価格指数(10:00)	22 金融政策決定会合議事要旨(4月9・10日分) ※4月チェーンストア販売統計 15年変動利付国債 (台湾)1-3月期実質GDP ※(マレーシア)1-3月期実質GDP	23 3月全産業活動指数(8:50)	24 20年利付国債 ※4月貿易統計(8:50) (米)4月耐久財受注 (米)4月新築住宅販売件数 (米)4月中古住宅販売件数 (独)IFO景況感指数	25 4月消費者物価・全(8:30) 5月消費者物価・都(8:30)
28 4月CSPI(8:50) 福井日銀総裁講演	29 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月商業販売統計(8:50) 2年利付国債	30 4月鉱工業指数(8:50)	31 4月住宅着工統計(14:00) 4月毎月勤労統計(10:30) (米)1-3月期実質GDP(改定値) (米)5月シカゴPMI (米)4月建設支出 (米)4月求人広告指数 (欧)5月消費者物価(速) (インド)1-3月期実質GDP (フィリピン)1-3月期実質GDP	6/1 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00) 4月消費状況調査(14:00) (米)4月個人所得・消費 (米)4月PCEデフレーター (米)4月中古住宅販売保留 (米)5月ISM製造業指数 (米)5月ミシガン大センチ(確) (米)5月自動車販売 (米)5月雇用統計

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

6月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
28 4月CSPI(8:50) 福井日銀総裁講演	29 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月商業販売統計(8:50) 2年利付国債	30 4月鉱工業指数(8:50)	31 4月住宅着工統計(14:00) 4月毎月勤労統計(10:30) (米)1-3月期実質GDP(改定値) (米)5月シカゴPMI (米)4月建設支出 (米)4月求人広告指数 (欧)5月消費者物価(速) (インド)1-3月期実質GDP (フィリピン)1-3月期実質GDP	6/1 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00) 4月家計消費状況調査(14:00) (米)4月個人所得・消費 (米)4月PCEデフレーター (米)4月中古住宅販売保留 (米)5月ISM製造業指数 (米)5月シカゴ大センチ(確) (米)5月自動車販売 (米)5月雇用統計
4 1~3月期法人企業統計(8:50) 5月マネタリーベース(8:50) (米)4月製造業受注 (タイ)1-3月期実質GDP	5 10年利付国債 (米)5月ISM非製造業指数	6 4月景気動向指数(14:00) (米)1-3月期非農業部門労働生産性(確) (欧)ECB理事会	7 10年物価連動国債 ※5月景気ウォッチャー (英)BOE金融政策委員会	8 4月機械受注(8:50) 5月マネーサプライ(8:50) 5月貸出・資金吸収(8:50) (米)4月貿易収支
11 1-3月期GDP2次速報(8:50)	12 5年利付国債 5月企業物価(8:50) 5月消費動向調査(14:00) (米)5月財政収支	13 4月国際収支(8:50) 4月商業販売統計・確(13:30) 4月鉱工業指数・確(13:30) (米)ページブック (米)輸入物価 (米)小売売上高 (米)企業在庫	14 5月投入・産出物価指数(8:50) 金融政策決定会合(～15日)	15 4月第3次産業活動指数(8:50) 1~3月期資金循環(8:50) 4月毎月勤労統計・確(10:30) 4月景気動向指数改訂(14:00) 6月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) ※6月月例経済報告 (米)5月消費者物価 (米)6月NY連銀製造業指数 (米)4月対米証券投資 (米)5月鉱工業生産 (米)6月シカゴ大消費者センチ(速)
18 4月建設総合統計(14:00) (米)6月NAHB住宅市場指数	19 6月ロイター短観(8:30) ※5月全国百貨店売上高 (米)5月住宅着工件数 (米)5月建設許可件数	20 4月全産業活動指数(8:50) 4~6月期法人企業景気予測調査(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(4月27日/5月16・17日分) 5月コンビニエンスストア統計(16:00)	21 20年利付国債 ※5月貿易統計(8:50) (米)5月景気先行指標総合指数 (米)6月フィア連銀指数	22 ※5月チェーンストア販売統計
25 (米)5月中古住宅販売件数 ※(独)6月IFO景況感指数	26 2年利付国債 5月CSPI(8:50) (米)5月新築住宅販売件数	27 5月商業販売統計(8:50) (米)5月耐久財受注	28 5月鉱工業指数(8:50) (米)FOMC (米)1-3月期実質GDP(確) (米)5月求人広告件数	29 5月消費者物価・全(8:30) 6月消費者物価・都(8:30) 5月労働力調査(8:30) 5月一般職業紹介状況(8:30) 5月家計調査(8:30) 5月住宅着工統計(14:00) (米)5月個人所得・消費 (米)6月シカゴPMI (米)5月建設支出 (米)6月シカゴ大消費者センチ(確) (米)6月ISM製造業指数 (欧)6月消費者物価(速)

(※)印は日時が未定のもの